

資料1

新型コロナウイルス感染症による影響調査（集計結果）④④

新型コロナウイルス感染症の国内発生から3年が経ちます。マスクの着用について、政府は3月13日から屋内・屋外問わず個人の判断に委ねる指針となり、各業界団体はガイドラインの見直しについて検討が進められており今後の動向が気になります。

毎月末にアンケート調査を行っておりますが、皆様からの回答が貴重なデータとなりますので、何卒ご回答のほどよろしくお願い申し上げます。なお、集計データについては、数字のみ活用し、施設名は外部に公表いたしません。また、ホテル組合ではホームページに毎月実施している影響調査の集計結果や関連情報を掲載しておりますのでご活用ください。

令和5年2月 沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合

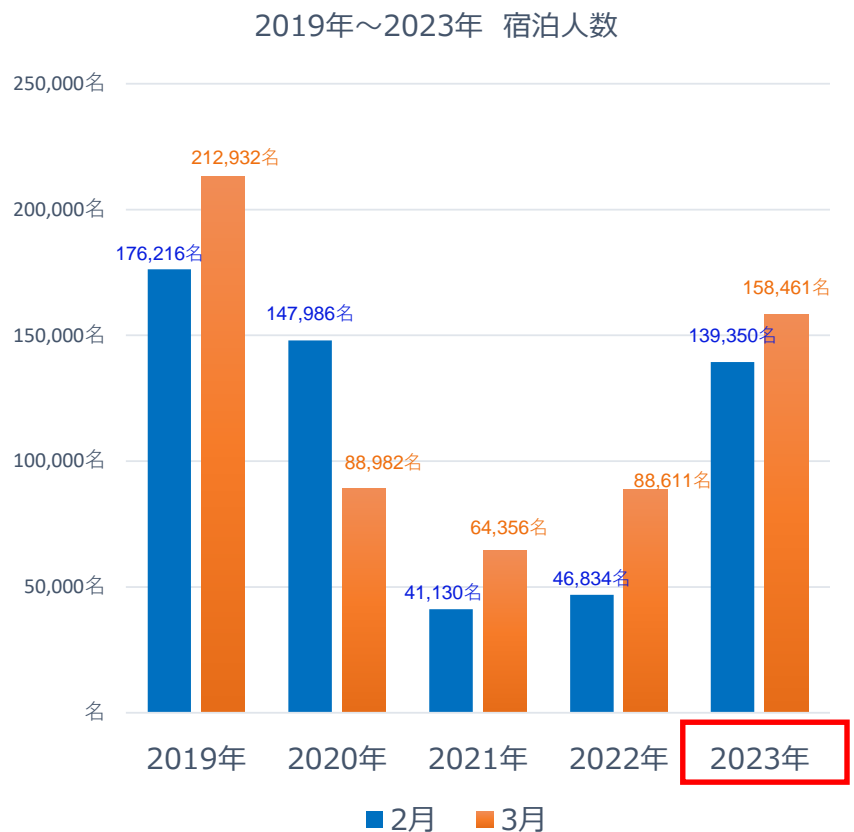
調査対象：304軒 うち回答：22軒（回答率7.2%）

1.2月～3月の状況について（過去3年との状況比較）

① 宿泊人数について

2019年2月	2019年3月
176,216 名	212,932 名
2020年2月	2020年3月
147,986 名	88,982 名
2021年2月	2021年3月
41,130 名	64,356 名
2022年2月	2022年3月
46,834 名	88,611 名
2023年2月	2023年3月
139,350 名	158,461 名

2月	3月
2019年対比	2019年対比
▲20.9%	▲25.6%
2020年対比	2020年対比
▲5.8%	78.1%
2021年対比	2021年対比
238.8%	146.2%
2022年対比	2022年対比
197.5%	78.8%

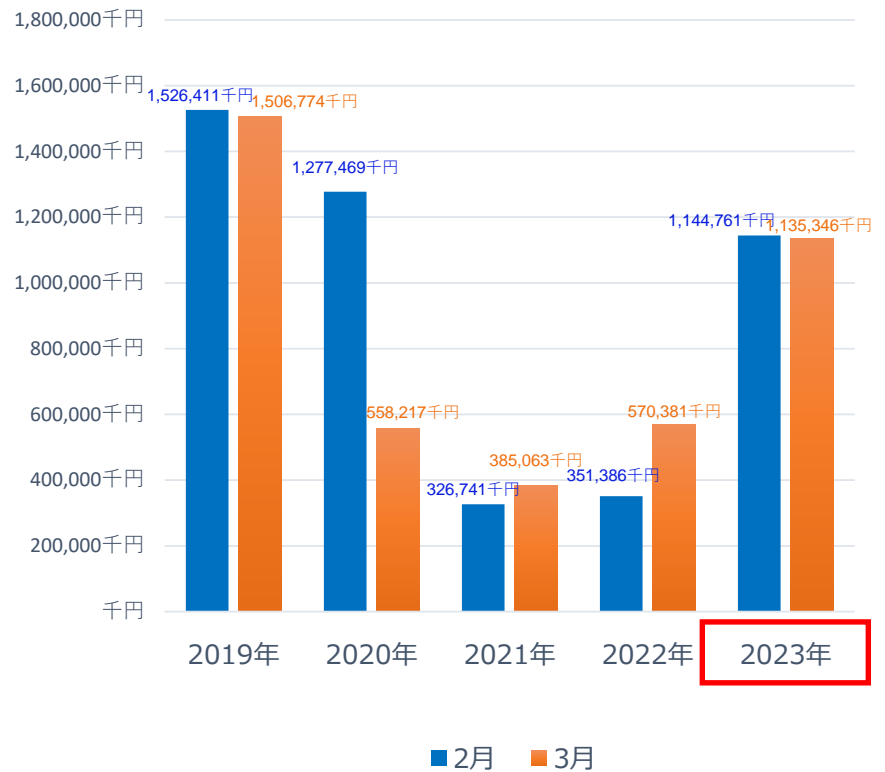


② 売上額について

2019年2月	2019年3月
1,526,411千円	1,506,774千円
2020年2月	2020年3月
1,277,469千円	558,217千円
2021年2月	2021年3月
326,741千円	385,063千円
2022年2月	2022年3月
351,386千円	570,381千円
2023年2月	2023年3月
1,144,761千円	1,135,346千円

2月	3月
2019年対比	2019年対比
▲25.0%	▲24.7%
2020年対比	2020年対比
▲10.4%	103.4%
2021年対比	2021年対比
250.4%	194.8%
2022年対比	2022年対比
225.8%	99.1%

2019年～2023年 売上額

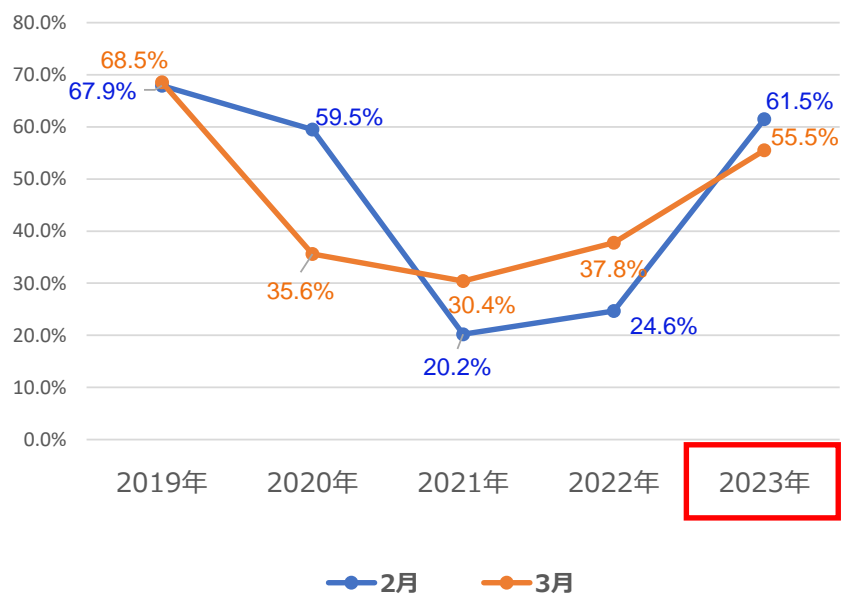


③ 平均稼働率について

2019年2月	2019年3月
67.9%	68.5%
2020年2月	2020年3月
59.5%	35.6%
2021年2月	2021年3月
20.2%	30.4%
2022年2月	2022年3月
24.6%	37.8%
2023年2月	2023年3月
61.5%	55.5%

2月	3月
2019年対比	2019年対比
▲9.5%	▲19.1%
2020年対比	2020年対比
3.3%	55.8%
2021年対比	2021年対比
204.0%	82.4%
2022年対比	2022年対比
149.4%	46.9%

2019年～2023年 稼働率



自由コメント

【那覇市】

- ・ 昨年より稼働は上昇しているが、那覇市内にホテルが増加したため単価が上がらない。
- ・ 3月稼働は旅行支援で回復基調ではあるが19年比較5割、ADRも19年比約7.5割と厳しい状況がつづいている。
- ・ 2月も3月も人手不足でWEB予約を1カ月の半分以上を止めている状況。人手が足りていれば、数字をあと10%伸ばすことも可能。

【南部】

- ・ 全国旅行支援の継続、外国人の水際対策緩和で内外の需要が大きく回復していると実感する。団体でもスポーツキャンプシーズンとなり、昨年までは社会人・学生などは実施を控えていたが、今年からは復活しており1～2週間のロングステイでのご利用がある。

【中部】

- ・ 全国旅行支援の駆け込みなのか、直近になって3月の稼働が伸びている。
- ・ 全国旅行支援等の影響もあり、3月は昨年の稼働と売上が倍増している。
- ・ 2月20日よりホテル改装工事の為、休館となります 8月中旬頃の開業予定となります

【北部】

- ・ 去年と比べ、回復してきたように思います。

2.3月以降の宴会や宿泊の予約状況について

【那覇市】

- ・ 宴会は戻るつつあるものの、地元宴会など人数が減っている。4～6月の予約の入りが悪い。
- ・ 月/3～4軒となっており、予約がかなり少ないです。2月に比べると問い合わせも減っているような気がします。宿泊はGW期間の入れ込みが弱いです。
- ・ 人手不足が深刻 人員不足によりランチ弁当を当面の間休業 電力問題は少し落ち着いたが、9月以降の懸念材料でもある。

【南部】

- ・ 3月までは順調に推移しているが、4月以降はやや鈍化傾向。宴会においても新年度を迎えてのキックオフや前年の報償・表彰式なども未だに開催控えまたは確定しない傾向にある。ただ、地元個人の成年祝いなどは動き始めており今後期待したい。

【中部】

- ・ 3月までは動きがあるが、4月～6月がほとんど予約が動いてない。宴会については、5～6割弱くらいの戻り。大型団体の問い合わせや県内企業のMICE関連の問い合わせが増えて来ている。
- ・ 3月修学旅行3,427名、エスコート1,353名、一般団体469名、個人旅行14,679名と戻りつつある。4月修学旅行1,350名、エスコート133名、一般団体232名、個人旅行4,716名と全国割り後との事で動きがかなり悪い。5月以降も同様に、動きが悪い状況が続いております。
- ・ 宿泊特化型の施設の為、宴会等の動きは活発ではないが個人旅行を中心に若干ながら動きは出てきているかと思われる。
- ・ 4月は昨年に比べると多少回復の兆しが見えるがコロナ禍の前にはまだまだ及ばない。

【北部】

- ・ 年末年始から、忙しく過ごしていましたが3月に入って少し落ちついたように感じます。

3.組合へのご意見ご要望

- ・ 早めに4月以降の全国支援割を予約できるようにしてほしい。1月の開始前のように稼働が冷え込んでいる。
- ・ 売上低迷に関わらず負担になる修繕費の補助金の陳情等。